



3がつのえんだより

H28.3.1 東筑保育園

朝夕の寒さはまだ続いていますが、日中の日差しに春を感じる今日この頃、進級・卒園まで後1ヶ月となりました。日々、子どもたちと向き合っていると、その成長に驚きや喜びを感じ、私たちが子どもたちからたくさんのエネルギーをもらっていることを本当にうれしく思います。この1年間の保護者の方々のご協力に感謝いたします。今後ともよろしくお願い致します。



行事予定

- 3日(木) ひなまつり・お楽しみ会
- 8日(火) クリーンデー(くま・うさぎ)
- 9日(水) 地震訓練
- 10日(木) 身体測定
- 11日(金) お別れ遠足(子どものみ)
- 16日(水) お別れバイキング
- 19日(土) 卒園式
- 23日(水) 避難訓練

※ 仲良し保育～10・16日

《ひな祭りの行事食》

菱餅：古代中国の上巳節で食べていた母子草のお餅が日本でよもぎ餅となり、江戸時代に白い餅、明治時代に赤い餅が加わって、3色に。下から緑・白・桃色の順番で“雪の下には新芽が芽吹き、桃の花が咲いている”春の情景を表現。色にもそれぞれ意味がある。桃色～「魔除け」。解毒作用のある赤いくちなしが原料。白～「清浄・純潔」。血圧を下げるひしの実。緑～「健康・新緑の生命力」。強い香りで厄除け効果があるよもぎ。

ひなあられ：その昔、女の子たちがひな人形を持って、野山や海辺へ出かけ、おひなさまに春の景色を見せてあげる「ひなの国見せ」という風習があった。このときに春のごちそうと一緒にひなあられを持って行ったのが始まりで、菱餅を砕いて作ったという説もある。一般的には菱餅と同じく桃色、白、緑に彩られるが、黄色を加えて華やかにすることもある。

ちらし寿司：ちらし寿司そのものにひな祭りのいわれはないが、えび(長生き)、れんこん(見通しがきく)、豆(健康でまめに働ける)など縁起のいい具が、祝いの席にふさわしく、三つ葉、卵、人参などの華やかな彩りが食卓に春を呼んでくれるため、ひな祭りの定番メニューとなっている。

お別れ遠足について

日時：3月11日(金)
詳細は後日、各クラスにておたよりを配布します。
お楽しみに!

入園・進級式のお知らせ

日時：4月2日(土)
場所：東筑保育園ホール
お忙しいとは存じますがご参加くださいますようお願いいたします。
詳細は、後日おたよりを配布します。

名前が消えていませんか？

下着・洋服などの衣類、タオルなどの小物の名前が、薄くなったり、消えたりしていませんか？この機会に見直してみてくださいね。

